

続けられるまちの土台「NCC」



バスや地域内交通を使うことで、身近な地域拠点にある診療所やスーパーマーケットなどを利用でき、農地や里山などの身近な自然に親しめるゆとりある居住環境エリア

郊外部(市街化調整区域の地域拠点など)



LRTやバスなどの公共交通を使いながら、通院や買い物などができる、ゆとりある環境で暮らせるエリア

LRTや幹線バス路線の沿線など(居住誘導区域)



ネットワーク型コンパクトシティ

NCC

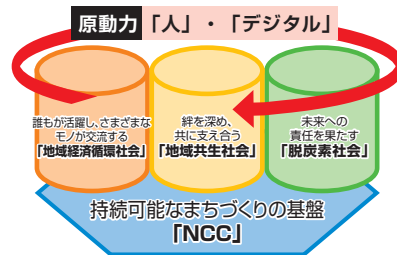
持続可能なまちの土台

本市では、今後、人口減少や少子・超高齢化の進行などが大きく変化する中で、子どもから高齢者まで、誰もが豊かで便利に安心して暮らすことができ、夢や希望がかなう「スーパースマートシティ」を目指しています。

今回は、本市が将来にわたり持続的に発展するためのスーパースマートシティの「土台」となるコンパクトなまちが公共交通でつながった、「NCC(ネットワーク型コンパクトシティ)」について紹介します。

問 都市計画課 ☎(63)2565

「スーパースマートシティ」の実現



ハッピー ミヤリー



まちの土台となる「NCC」のことを教えて！

今あるまちを、人口減少や超高齢社会といったまちの将来に合わせ、コンパクトなまちにしていかなないと、生活に必要な施設や公共交通の利用者が減って、身近な病院やお店が撤退したり、鉄道やバスの本数や路線が減ったりして、不便で住みづらいまちになってしまふんだ。それに、高齢者が増えて、子どもや若者、働く世代の人が減ってくると、社会を支えている人たちに、多くの負担が掛かってしまう心配があるんだ。

そこで、みんなが便利で快適に暮らせ、支える側が支えやすくなるように、コンパクトなまちが公共交通でつながった持続的に発展できる、まちの土台「NCC」を実現しようとするんだよ。



まちと公共交通は、どうつながっていくのかな？



宇都宮市は、長い歴史を誇る二荒山神社の門前町、宇都宮城の城下町・宿場町として発展した中心部と、古くから発展してきた周辺の各地域から成り立っていて、中心部と各地域は、鉄道やバスなどの公共交通や、古くからの街道などの交通ネットワーク

100年先も持続的に発展し



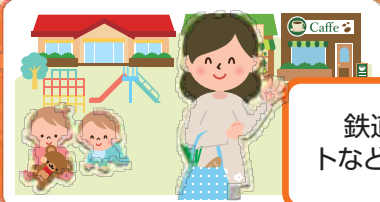
鉄道・LRT・バスなどのさまざまな公共交通を使いながら、高度な医療や百貨店、大学などさまざまな都市機能が充実した街なかで歩いて暮らせるエリア

街なか(高次都市機能誘導区域)



鉄道・LRT・バスなどの公共交通や、病院やスーパーマーケットなど生活に必要な機能が充実した、便利に暮らせるエリア

駅周辺など(都市機能誘導区域)



「スーパースマートシティ」の実現は世界共通の目標である SDGs の達成にも寄与します



で結ばれているんだ。

この地域の歴史や成り立ちを生かして、中心部の都市拠点や身近な地域拠点に、病院や買い物など、生活に必要なまちの機能を集めているんだ。その拠点を、便利で快適に移動できるように誰もが利用しやすい公共交通がネットワーク化したまちづくりを進めているんだ。また、交通系ICカード「totora」や上限賃賃制度の導入なども進めているよ（54ページ参照）。

NCCができると、生活はどう変わるの？

中心部や駅周辺、LRT・バス路線沿線などに、生活

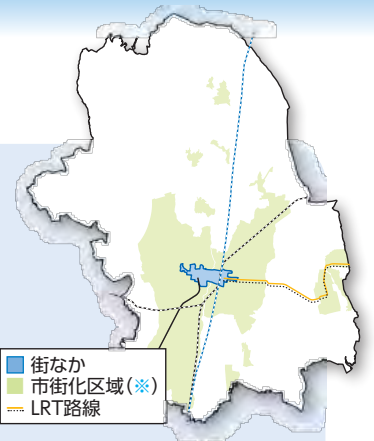
に必要な機能が集まってきて、便利になったり、郊外には自然が豊かでゆとりある場所ができたりして、いろいろな暮らし方が選択できるようなるんだ。暮らしやすくなれば、市内外の多くの人や企業から「選ばれるまち」になっていくんだよ。他にも、自動車を使えない人たちが外出しやすいまちや、高齢者や子どもなどを地域で見守ることができる、優しいまちにもなっていくんだ。

次のページから、これからの生活がどう変わるかを見ていこう。

街なか(高次都市機能誘導区域)



宇都宮の顔であり、市全体の発展をリードする「街なか」では、まちの活力やにぎわいを生み出す商業や医療、大学などの都市機能の誘導や居心地がよく、歩いて楽しいまちづくり、誰もが快適に移動できる公共交通のネットワークづくりなどを進めることで、街なかの魅力や価値を高めていくよ。



NCCの取り組み

拠点化(コンパクト化)の促進

街なかへ、高度な医療や百貨店、大学などの多様で魅力的な都市機能を誘導し充実させます。併せて、居住選択に応じて、緩やかに居住を誘導します。

本市では、次のような支援を行っています。

■都市機能誘導支援策

▼都市機能誘導施設立地促進補助金 ID 1014162

■居住誘導支援策

▼マイホーム取得支援事業補助金 ID 1015795

▼フラット35地域連携型(金利優遇) ID 1020316

▼若年夫婦・子育て世帯等
家賃補助金 ID 1015797



ネットワーク化の促進

LRTの整備と合わせてバスの早朝・深夜帯などの運行時間の拡大や、これまで公共交通が通っていなかった交通空白地域などへ路線を拡大します。

また、乗り継ぎしやすい運行ダイヤを編成することで、利便性の高いバスネットワークを再編します。

鉄道・LRTから目的地までの移動手段として便利なシェアサイクルなどを導入します。



まちの姿や生活の変化

NCCは「つくる」から「つかう」ステージへ

Before

- ▼商店街の人通りやにぎわいが減り、店舗などが撤退する悪循環にならないか心配。
- ▼居心地がよく憩える場所も少なく、あまり街なかに魅力が感じられない。

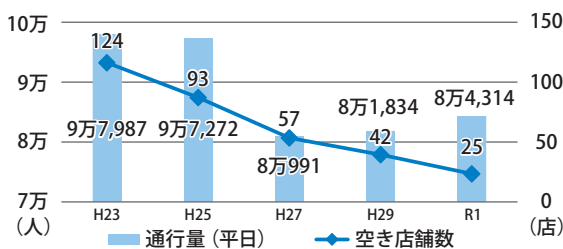


魅力的な街になってほしいけど、このままだったら、仕事も遊びも選択肢の多い首都圏で生活したいな。

まちづくりの効果(例)

街なかの通行量(平日)の増加と空き店舗数の減少

通行量(平日)は近年増加傾向、空き店舗の数が5分の1に減少



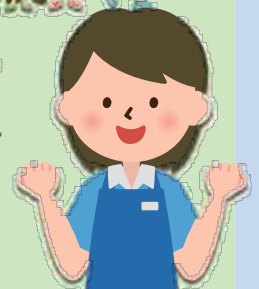
出典 商店街通行量実態調査、宇都宮市中心市街地空き店舗情報システム

After

- ▼街なかへの魅力ある店舗、飲食店などの出店や、周辺地域から街なかにアクセスしやすい環境整備、オープンカフェ、ベンチの設置など、居心地がよく歩いて楽しい空間ができ、まちが活力に満ちてにぎわう。
- ▼商店街や飲食店などの売上も高まり、さらにさまざまな施設が充実する好循環に。



飲食や会話を楽しめる魅力的なお店が増え、市外からも観光に来る人が増えて、街がにぎやかになったわ!



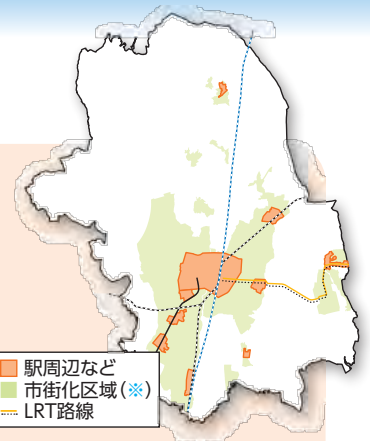
※ 都市計画法に基づき市街化(宅地化)を促進する区域。

Case 2

駅周辺など(都市機能誘導区域)



地域の顔であり、さまざま交通手段をつなぐ「駅周辺など」では、生活に便利な施設の充実や誰もが快適に移動できる公共交通のネットワークづくりなどを進めることで、身近な場所で通院や買い物など、便利で快適に生活できる環境を整えていくよ。



NCCの取り組み

拠点化(コンパクト化)の促進

駅周辺などへ、市民の日常生活を支える医療・福祉、商業などの都市機能を誘導します。併せて、居住選択に応じて、緩やかに居住を誘導します。

本市では、次のような支援を行っています。

■都市機能誘導支援策

▼都市機能誘導施設立地促進補助金 ID 1014162

■居住誘導支援策

▼マイホーム取得支援事業補助金 ID 1015795

▼フラット35地域連携型(金利優遇) ID 1020316

▼若年夫婦・子育て世帯等家賃補助金

ID 1015797



ネットワーク化の促進

バスの早朝・深夜帯などの運行時間の拡大や、これまで公共交通が通っていなかった交通空白地域などへ路線を拡大します。

また、乗り継ぎしやすい運行ダイヤを編成することで、利便性の高いバスネットワークを再編します。



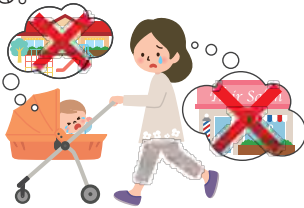
まちの姿や生活の変化

NCCは「つくる」から「つかう」ステージへ

Before

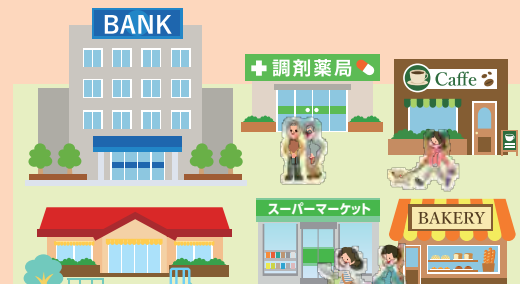
▼駅前なのに、スーパーマーケット、クリニック、子育て施設などが少なく、自動車で郊外まで買い物や通院、送迎が必要な場合もある。

身近なところに子どもを預けられる施設があまり無いから、美容院や病院になかなか行くことができない。不便だわ。



After

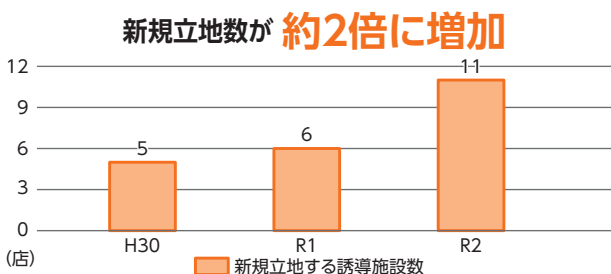
▼歩いて暮らせる範囲に、商業や医療などさまざまな生活サービス施設が充実。
▼子育て施設の近くにスーパーマーケットがあり、仕事後、買い物をしてからすぐに迎えに行ける。



子どもを預けて美容院に行けたり、子どものお迎えの前に買い物ができるようになったりして助かる♪

まちづくりの効果(例)

駅周辺などに新規立地する誘導施設数(商業、医療、子育て支援など)の増加

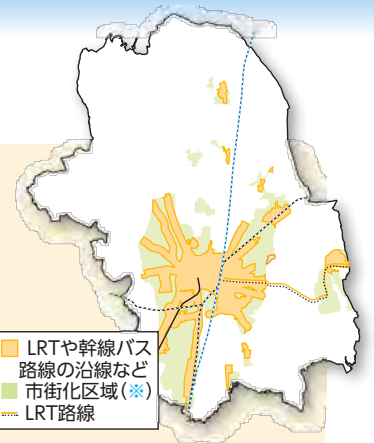


出典 建築確認申請(宇都宮市)

LRTや幹線バス路線の沿線など(居住誘導区域)



公共交通が便利な「LRTや幹線バス路線の沿線など」では、子育て世代など新しい居住者の誘導や誰もが快適に移動できる公共交通のネットワークづくりなどを進めることで、公共交通を使いながら身近な拠点などで便利で快適に生活できる環境を整えていくよ。



■ LRTや幹線バス
路線の沿線など
■ 市街化区域(※)
● LRT路線

NCCの取り組み

拠点化(コンパクト化)の促進

LRTや幹線バス路線の沿線などへ、居住選択に応じて、緩やかに居住を誘導します。

本市では、次のような支援を行っています。

■ 居住誘導支援策

- ▼ マイホーム取得支援事業補助金 ④ 1015795
- ▼ フラット35地域連携型(金利優遇) ④ 1020316
- ▼ 若年夫婦・子育て世帯等家賃補助金 ④ 1015797



ネットワーク化の促進

LRTの整備と合わせてバスの早朝・深夜帯などの運行時間の拡大や、地域内交通の導入など、これまで公共交通が通っていなかった交通空白地域などへ路線を拡大します。

また、乗り継ぎしやすい運行ダイヤを編成することで、利便性の高いバスネットワークを再編します。



まちの姿や生活の変化

NCCは「つくる」から「つかう」ステージへ

Before

- ▼ バス利用者が減り、バスの減便や路線廃止により、公共交通が不便にならないか不安を抱えている。
- ▼ 街なかなどに出掛けにくくならないか心配。

通勤・通学時の慢性的な交通渋滞に巻き込まれて、プライベートの時間がなかなか取れない。



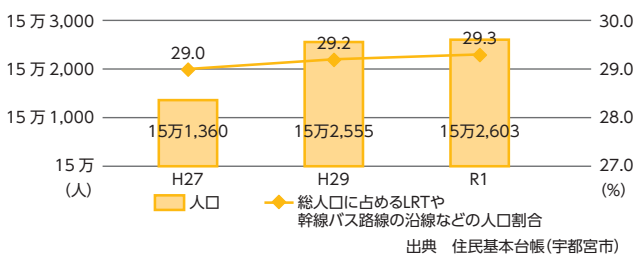
After

- ▼ 過度に自動車に頼らなくても、LRTやバスを使って街なかや身近な拠点などで、さまざまな生活サービスが受けられる。
- ▼ LRTやバス、地域内交通などの総合的な、公共交通ネットワークの形成によってマイカー利用が減り、渋滞緩和や交通事故も減少。

まちづくりの効果(例)

LRTや幹線バス路線の沿線などの人口が増加

総人口が減少する中で
LRTや幹線バス路線の沿線などの人口は
約1,200人増加



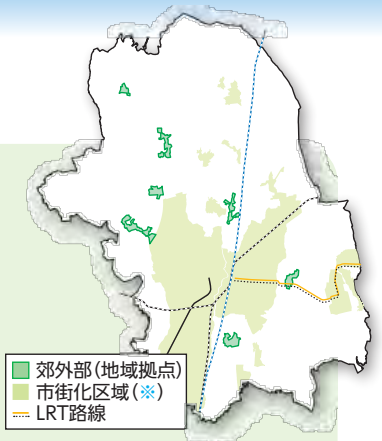
※ 都市計画法に基づき市街化(宅地化)を促進する区域。

Case 4

郊外部(市街化調整区域の地域拠点など)



身近な自然に親しめる郊外部(市街化調整区域の地域拠点など)では、生活に便利な施設や子育て世代など新しい居住者の誘導、誰もが快適に移動できる公共交通のネットワークづくりなどを進めることで、便利で快適に生活できる環境を整え、地域コミュニティを維持していくよ。



NCCの取り組み

拠点化(コンパクト化)の促進

市街化調整区域の地域拠点へ、市民の日常生活を支えるスーパーマーケットや診療所などの生活利便機能を誘導します。併せて、居住選択に応じて、緩やかに居住を誘導します。

本市では、次のような支援を行っています。

- 都市機能誘導支援策
- ▼都市機能誘導施設立地促進補助金 **ID 1014162**
- 居住誘導支援策
- ▼マイホーム取得支援事業補助金 **ID 1015795**
- ▼フラット35地域連携型(金利優遇) **ID 1020316**
- ▼地区計画制度の活用支援 **ID 1009284**



ネットワーク化の促進

バスの早朝・深夜帯などの運行時間の拡大や、これまで公共交通が通っていなかった交通空白地域などへ路線を拡大します。

また、乗り継ぎしやすい運行ダイヤを編成することで、利便性の高いバスネットワークを再編します。

今後、地域内交通の充実や、LRTやバスと地域内交通との接続も強化し、乗り継ぎポイントにおける停留所やバス接近表示機の設置など、利用環境の整備を進めていきます。



まちの姿や生活の変化

NCCは「つくる」から「つかう」ステージへ

Before

- ▼自動車免許を返納したが、バスなどの公共交通が充実しておらず、病院や買い物にもなかなか行けないため、日常生活を送るのが不便。
- ▼地域の子どもの数が減って、地域のお祭りなどができなくなってしまったことが残念。

外出したくても便利な交通手段がないので、家から出ない日々が続いているわ。



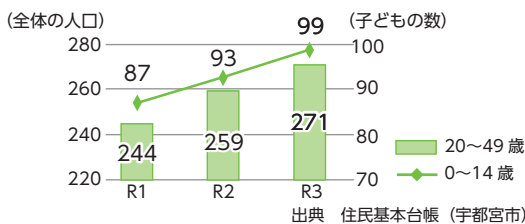
After

- ▼身近な拠点にスーパーマーケット、クリニックなどが建ち、バスや地域内交通でアクセスしやすくなり、自分で買い物や通院などができる。
- ▼外出や歩く機会が増え、健康や体力が維持できる。
- ▼子育て世代が増え、お祭りなど地域イベントができるようになり、地域コミュニティが活性化。

まちづくりの効果(例)

子どもや子育て世代の人口増加

地区計画制度を活用した市街化調整区域の小学校周辺(清原東小学校周辺)の子どもの数が**約14%増加**



最近、子どもたちが増えて、まちがにぎやかになったし、地域内交通を使って買い物など外出機会が増えて、日常生活が楽しくなったわ♪



宇都宮を世界のトップランナーに

NCCが支える 未来の宇都宮

本市が目指す、スーパースマートシティを支える持続可能なまちの土台「NCC」。

今回は、都市計画の専門家から見た、本市NCCの取り組みや将来の展望などについて伺いました。

未来の宇都宮を支える土台 NCC

人口減少や超高齢社会、脱炭素社会など、私たちを取り巻く環境が大きく変化する中で、長期的に持続可能な都市構造へと誘導することは、環境負荷の低減の他、健全な都市財政のためにも重要です。特に、これからの時代において、市民生活を豊かにするためには、都市財政の安定化が重要です。また、人口規模に見合ったまちづくりを展開していかねければ、私たちの生活に必要な身近な行政サービスも維持できなくなる恐れがあります。

その対策として、未来を支える持続可能なまちの土台となるNCCを形成することは、長期的な大きな目標となっています。

持続可能な未来のために NCCがもたらす効果

NCCは持続可能な都市の形であり、生活の基盤です。しかし、街の形はすぐには変わらないので、長期的に、緩やかに作り上げていくことが大切です。

人が集まれば経済が動きませんが、これからの社会では、経済と

環境の両立も目指していかねばなりません。「地域経済循環社会」「脱炭素社会」「地域共生社会」これらを支えていくための土台が必要であり、持続可能な基盤がNCCなのです。NCCを實現していくことで、私たちの生活は徐々に変化していきます。

例えば、便利な公共交通が将来にわたって利用可能となります。また、生活に必要な機能が身近な場所に蓄積されることで、将来的には身近な徒歩圏の中で生活できる便利な街になることも夢ではありません。このコンパクトなまちづくりを実現することは都市財政の健全化や安定化に寄与します。これによって、行政から多様で質の高いサービスが提供され、新規



早稲田大学理工学術院教授

森本 章倫さん

宇都宮大学教授、マサチューセッツ工科大学
大学研究員などを経て、
2014年から現職。

日本都市計画学会副会長(専務理事代行)、
専門は交通計画、都市計画など。

転入者の増加や新たな企業の進出など、プラスのスパイラルが生まれ、私たちの生活が豊かになっていくのです。

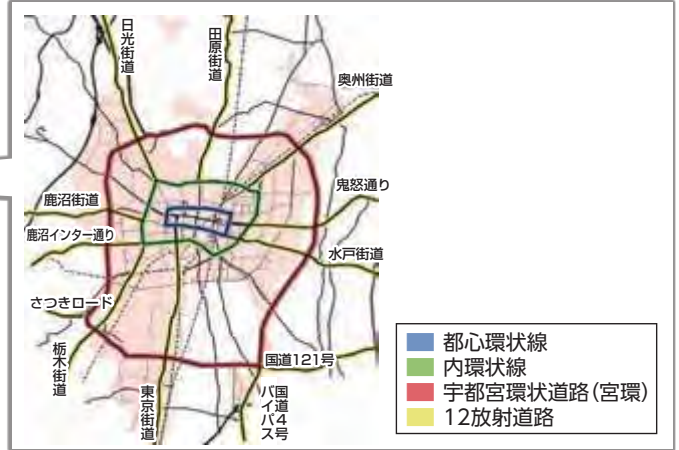
まちづくりにおける宇都宮 恵まれた立地と交通環境

宇都宮の強みは恵まれた立地と交通環境にあります。

第1に、東京に近く新幹線が停車し、首都圏の北の玄関口として地理的な優位性が高いことです。

第2に、市内に宮環(宇都宮環状道路)など、充実した道路交通インフラ(3環状12放射道路)が整っており、これほど市内を縦横につなぐ道路交通が発達している都市は日本中探してもありません。また、東北新幹線や東北自動車道、

■広域的な道路交通網



北関東自動車道などの広域交通のアクセスがとも良く、交通の要衝でもあります。

第3に、地形的にも市街地のほとんどが平坦で、産業に欠かせない水が豊富にあり、これらの要素が戦後、宇都宮が工業都市として栄えてきた理由でもあります（上の地図参照）。

これが他都市にはない、絶対的な宇都宮のポテンシャルです。人の流れを生み出し、交通で街を元気にできることが宇都宮の優位性なのです。中心市街地や産業、農業などの資源がネットワークでつながり、都市に人が集い、交流が活性化することで、都市に多様性が生まれます。多様なまちの魅力が公共交通などの便利なネットワークでつなぐことが、さらなる都市の発展の鍵になるでしょう。

公共交通利用者の増加が
公共サービスの向上に

NCCの実現にとって重要なのは、まず第1に、中心部と地域など、NCCの拠点を育成することです。街なかや身近な地域拠点で食事や買い物をする機会を増やすことは、拠点形成に寄与します。また、市民の公共交通利用が公

公共交通発展の鍵であり、公共交通利用者の増加によって公共サービスの向上につながり、プラスのスパイラルが生まれていくのです。

世界のトップランナーに
誇れるまち 宇都宮へ

市が目指す、「NCC」を基盤としながら、「地域経済循環」「脱炭素」「地域共生」の3つの社会が融合し、「人」と「デジタル」を原動力に発展を続けられるまち「スーパースマートシティ」は、世界共通の目標である「SDGs」の達成にも大いに貢献するものです。宇都宮市が「Think Global, Act Local」(地球規模で考え、身近な所から行動)の考え方で、世界的な課題の解決に率先して取り組むことで、まちづくりにおける世界のトップランナーになれるでしょう。

将来、宇都宮市がコンパクトシティの先進都市として「交通先進都市」「環境都市」など、世界的にも注目を浴びて、日本の中で最も暮らしやすい街「交通未来都市」が実現することに期待しています。さらに、世界に評価されることです。

■「スーパースマートシティ」の達成に向けて



読者の声をお聞かせください

広報うつのみや+は、年に数回編集します。55ページのはがきで、テーマに対するご意見をお寄せください。

1028096
100年先も持続的に
発展し続けられるまちの土台「NCC」

1028096



100年先も持続的に
発展し続けられるまちの土台「NCC」
についての問い合わせ先
都市整備部都市計画課
☎(632)2565、FAX(632)5421
✉u1201@city.utsunomiya.tochigi.jp